

事務事業名	森林ふれあい事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	林務課	H29係等名	林業振興係・里山保全係	H28担当課等名	林務課	
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり			
	施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進			
目的	対象(誰・何を)	市民			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	森林に親しむ。 自然環境の重要性を啓発する。			対象指標	飯田市の人口(人) (H28.9.30推計人口) 103624
	向上させたい上位施策の成果指標	自然とのふれあいを持ったことのある市民の割合				
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績
	成果指標	市民の参加者数			5000	5076
	定性目標				28年度計画	28年度実績
事業概要	市民が自然とふれあいながら、様々な体験を通して自然の大切さ、環境保全の大切さを学ぶ。また、親子のふれあいの場とする。					
	1 野底山森林公園まつり実行委員会運営事業 2 飯田市育樹祭実行委員会運営事業等					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 野底山森林公園まつり イベント内容(緑化木頒布、森の産物体験即売、親子木工体験、花木等即売、ごみの分別資源の有効活用、野底ウォーク、ツリークライミング、その他) 2 飯田市育樹祭・松川の清流と自然を訪ねて・大平県民の森紅葉まつり 一般公募や企業、NPO等による参加者の間伐体験			1 参加者数 2 参加者数		1 4,000人 2 203人
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		776	776	776	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		776	776	776		
人件費計(千円)②		715	715	715	0	
正規職員所要時間		200	200	200		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		1,491	1,491	1,491	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	野底山森林公園まつり天候に恵まれて、多くの人が森林や自然の大切さを学びふれあう体験ができた。育樹祭は、悪天候により実施出来なかったが、松川の清流と自然を訪ねてや大平もみじまつりにおいて、森林の大切さや自然と触れ合う体験ができた。					
改革改善の考え方	①問題点	実行委員会の主体的運営がはかられるような事業にする。育樹祭は間伐、枝打ち等の体験を行っているが、体験に適した箇所が限られてきている。				
	②改革提案	事務の一部を実行委員に任せていくことにより、職員の関わりを縮小にコスト削減ができる。育樹祭の箇所選定を早期に森林組合や財産区等と打合せをしていく。				